

カリキュラム

コースコード：24-127

タイトル	コミュニケーション活性化講座		
サブタイトル	信頼関係を高め、一体感を生む職場づくり		
研修のねらい	仕事への意識や価値観が多様化する中、個々のモチベーションを高め、やる気を引き出ししていくためには、職場内での活発なコミュニケーションが不可欠となります。その中で管理者やリーダーは、組織を活性化するためのコミュニケーションスキルを高め、部下との良好な関係を築くことが求められます。本研修では、管理者・リーダーに求められる傾聴力を高め、より良い信頼関係を構築するための方策を演習を通じて学びます。また、職場への浸透・定着、さらには組織活性化へとつなげるための、「人」と「組織」を動かす能力の向上を図ります。		
研修の特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・管理者自身と部下の成長の相乗効果を発揮させ、職場の活性化へつなげます。 ・様々な場面設定によるロールプレイング演習により、新たな気づきをえます。 		
対象者	管理者、新任管理者 ・自身のコミュニケーション力を高めたい方 ・職場のコミュニケーションを活性化させたい方 ・活発に発言が出る会議の進め方を学びたい方	定員/最大定員	20名
		研修期間/時間数	2024年9月11日(水)～13日(金)
			3日
		会場	中小企業大学校 瀬戸校 PC実習室
受講料	32,000円		

科目構成

日付	時間	科目	内容	講師 (敬称略)
9/11 (水)	9時20分～9時40分	開講式・オリエンテーション		
	9時40分～12時40分 (3H)	管理者に求められる コミュニケーション活性化 の考え方	管理者・リーダーの役割と責任を理解した上で、社員のやる気を高め、企業の魅力向上にもつながるコミュニケーション活性化の基本的な考え方について学びます。 ・企業を取り巻く環境変化の認識 ・管理者・リーダーとしての役割と責任 ・モチベーションマネジメントの考え方	株式会社 クレスパートナーズ 取締役 内藤 京子
	13時40分～17時40分 (4H)	やる気を引き出す コミュニケーションの実際 (演習)	コミュニケーションを活性化し、相互の正しい理解と評価がなされることにより、社員のやる気が創出されます。ここでは、様々な場面でどのようなコミュニケーションを図るべきか、ロールプレイング演習を交えて学びます。 ・相互理解のためのコミュニケーション、交流分析 (自分を知る・相手を知る・ふれあいの工夫をする) ・傾聴力の強化 (聴く、質問する・訊き出す、説明する) ・伝える力の強化 (相手を引き付けるプレゼンテーション) ・人を育てる効果的コミュニケーションの極意 (指導の6段階によるティーチング技法) ・「報・連・相」による場づくり ・発言を引き出し会議を活性化するしくみ(ファシリテーションのコツ) ・Web会議での効果的な伝え方 ・人の成長を支援する効果的コミュニケーションの極意 (意欲を引き出し自立を促すコーチング技法) (安心感を与える・相手の真意を知る・モチベーションを高める) ・上手な誉め方、注意の仕方	
	18時10分～19時10分 受講者交流会			
9/12 (木)	9時00分～12時30分 13時30分～17時30分 (7.5H)	やる気を引き出す コミュニケーションの実際 (演習)	これまでに学んだことを踏まえ、自職場のコミュニケーションについて考えるとともに、管理者・リーダーとしての今後のアクションプランをまとめます。 ・職場のコミュニケーションの現状と自己分析 ・職場のコミュニケーション活性化に向けた課題整理 ・今後のアクションプランの作成	
9/13 (金)	9時00分～12時00分 (3H)			コミュニケーション力強化 プランづくり (演習)
9/13 (金)	13時00分～16時30分 (3.5H)	コミュニケーション力強化 プランづくり (演習)	これまでに学んだことを踏まえ、自職場のコミュニケーションについて考えるとともに、管理者・リーダーとしての今後のアクションプランをまとめます。 ・職場のコミュニケーションの現状と自己分析 ・職場のコミュニケーション活性化に向けた課題整理 ・今後のアクションプランの作成	株式会社 クレスパートナーズ 加藤 智恵美
	16時40分～16時50分	閉講式		

講師氏名 (敬称略)

略歴

内藤 京子 (ないとう きょうこ) 株式会社クレスパートナーズ 取締役	日本航空を経て研修講師となる。独自にプログラムの開発を手掛け、企業研修講師25年の実績を持つ。IT企業、大手金融、流通、運輸、通信など様々な業界で新入社員から経営幹部まで幅広く手掛ける。企業ニーズに合わせて研修内容を構築し、わかりやすく、実践的な研修は高い評価を得ている。数多くのプロジェクトリーダーを務め豊富な経験を持つ。印象管理・ビジネスマナーに関する著作多数。
加藤 智恵美 (かとう ちえみ) 株式会社クレスパートナーズ	大手洋書店(初の女性営業職)、イベント企画会社、研修会社(インストラクター・マネジャー)を経て、大手研修会社専属講師となる。ビジネスマナーをはじめ、プレゼンテーション、コーチング、コミュニケーション指導を得意とする人気実力派講師。単なるスキルを伝達する役割としての講師ではなく、研修を通して、勤労意欲、自己への気づき、気配り等を誘発できるようなヒューマンズムのある講師を目指す。明朗快活でパワフルな表現力を持つ。